

平成29年4月1日
全道連第1号

全国道場少年剣道大会出場道場 御中

東京都大田区大森本町一丁目二番八号
一般財団法人 全日本剣道道場連盟
会長代行 岩立 三郎 (印略)

第52回全国道場少年剣道大会 要 項

1. 趣 旨

全国各地の優秀なる少年少女を日本武道館に集め、少年達に正しい剣道の指導、心身の鍛錬及び相互の親睦を図ることを目的に試合錬成等を行い、もって我が国の将来を担う少年の健全なる育成に寄与することを目的とする。

2. 主 催

一般財団法人 全日本剣道道場連盟

3. 後 援

(予定)
スポーツ庁・総務省・内閣府・日本財団・全日本剣道連盟・(公財)日本武道館

4. 特別後援

毎日新聞社

5. 日 程

- 第1日目 平成29年7月25日(火) 午前9時00分開始
① 開会式 ② 小学生団体試合 ③ 表彰・閉会式

- 第2日目 平成29年7月26日(水) 午前9時00分開始
① 開会式 ② 中学生団体試合 ③ 表彰・閉会式

6. 場 所

日本武道館
〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2 の 3

7. 参加資格

- ① 全日本剣道道場連盟の加盟団体であること。
- ② 各都道府県支部割当数により選抜されたチームであること。
- ③ 全日本剣道道場連盟の加盟団体に所属する少年少女剣士であること。
- ④ 参加少年少女剣士は保護者の同意を得ること。
- ⑤ **参加者は当連盟の少年剣士会員章(ワッペン)を剣道着の右上腕部につけること。**
- ⑥ **参加者は本大会においてSSPシール貼付の竹刀を使用すること。(4ページ参照)**
- ⑦ **小学生の部は、3年生以上とする。**

8. 申込方法

- ① 申込は、必ず本連盟の申込用紙を使用する。
- ② 申込用紙は支部が確認の上、本部に送付する。(必ず楷書で記入)
- ③ 出場チームは必ず申込書の控えを取っておくこと。
- ④ 申込先 〒143-0011

東京都大田区大森本町一丁目二番八号
全日本剣道道場連盟 全国道場少年剣道大会 本部宛
TEL (03) 5493-7080 FAX (03) 5493-0220

- ⑤ 申込締切期日

平成 29 年 6 月 21 日 (水) 必着

● 参加申込後、何らかの理由で欠場する場合は、必ず支部と本部へ連絡すること。
※ 上記申込方法は支部によって異なる場合がある為、必ず支部確認の上、申込むこと。

9. 通 知

全出場数確定後、【出場決定通知書】を道場主へ送付する。(7月上旬頃)

10. 選手変更について

- ① 補欠選手は認めない。
- ② 申込後、選手変更がある場合は、上記の大会本部へ連絡すること。
- ③ 【出場決定通知書】発送後の欠員補充は、試合当日当該チーム第 1 試合開始までに、各試合場にて選手変更の手続きを行うこと。ただし、オーダーの変更は認めない。

11. 受 付

各日共、日本武道館西口において【出場決定通知書】により、各試合場ごとに行う。

12. 試合内容

試合は各試合場、トーナメント方式に依り、全日本剣道連盟剣道試合・審判規則及び細則並びに、本大会要項、申し合わせ事項に従って行う。

- ① 試合時間は小学生2分、中学生2分30秒、3本勝負で行い、勝敗の決しないときは引き分けとする。
- ② 勝者数、総本数が同数のときは、任意による代表者戦によって勝敗を決する。代表者戦は 1 本勝負とし、勝敗の決するまで行う。
- ③ 「上段の構え」、「突き技」については、(公財)日本中学校体育連盟剣道部申し合わせ事項に準じ禁止する。ただし、隻腕の場合は事前に大会本部に連絡すること。
- ④ 竹刀の規格は全日本剣道連盟の規則に従う。ただし、小学生は111cm(3尺6寸)以内とする。
- ⑤ 試合場は規則より狭く設営してあるが、「場外」の反則は規則通り適用する。
- ⑥ 試合者の目印(紅白たすき)は、各チームで持参し、着脱も行うこと。(プログラムによるチーム番号の若い方を赤とする)
- ⑦ 試合者の名札(垂ネーム)は、所属団体部分がチーム名(全道連登録名)と合致した、姓入りの明確に読み取れるものを使用すること。

13. 表 彰

下記の通り表彰する。

- ① 決勝トーナメント戦
 - (1) 優 勝 1 チーム 優勝旗、優勝杯、楯、メダル等
 - (2) 準優勝 1 チーム 楯、メダル等
 - (3) 三 位 2 チーム 楯、メダル等
 - (4) 敢闘賞 4 チーム メダル等
- ② 各試合場(16試合場)において、上位4チーム(三位)までを順次表彰する。
- ③ 参加選手に対しては参加賞を授与する。

14. 参加者の健康管理等

- ① 出場チームは必ず監督が引率し、大会中選手の健康管理その他すべての行動に責任を負う。
- ② 主催者は大会中の負傷疾病に対し応急手当をする他は、一切の責任を負わない。
- ③ 少年剣士会員章(ワッペン)着用の選手は、自動的に傷害保険が適用される。

15. 宿 泊

事前に宿泊施設は、確保されておりませんので予めご了承の上、お問い合わせください。

日通旅行株式会社 団体営業部 営業第4課
〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-6-1 大手町ビル 1階
TEL(03) 6256-0174 FAX(03) 6212-1523
担 当 : 末長(スエナガ)
営業時間 : 平日 9:00 ~ 18:00
休 日 : 土・日・祝日

16. 弁 当

お弁当の案内書は、【出場決定通知書】に同封する。

※ 日本武道館における「席取り」について

「席取り」が年々過熱している為、どんなに早く並ばれ、開場と同時に入場されても、1Fの観客席は、1チーム20席までとします。2F・3Fの観客席はこの限りではありませんが、互譲の精神で皆さんが気持ち良く観戦できるよう、ご協力下さい。また、前日よりテント等を持ち込み、泊まり込みをするような行為は、禁止とします。そこでの事故・トラブル等は、一切責任を負いません。20席を超えて席を確保している団体については、本部役員より席の排除をさせていただきます。

※ 開会式で国歌を斉唱します。参加選手に歌唱するよう、ご指導をお願いします。

※ 申込書により得られたデータは、プログラムの選手名掲載他、記念品制作等及び、剣道普及の為に使用することがあります。

※ 道場主の変更等は、所定の手続きを各支部において行って下さい。

※「SSPシール」貼付竹刀について

Shinai（竹刀） Safety（安全） Promotion（推進）

全日本武道具協同組合が竹製の「竹刀」の安全性を高める為、推進している事業で、厳しい検査を受け、試合基準を完全に満たした竹刀に貼付され、番号により「何時・何処」で製造されたか等、管理されています。

本大会においても「粗悪竹刀」による事故等を防ぐ為、「SSPシール」貼付の竹刀を使用することを、参加資格として適用しました。

※ カーボン竹刀（樹脂製竹刀）は、今まで通り使用出来ます。

Q & A

- | | |
|--------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 竹だけで販売しているのですか？ | 安全基準を満たした32の竹のみ並びに完成品から、39の竹のみ並びに完成品までに貼付してあります。 |
| SSPシールには2種類あるのですか？ | 発足当初に使用したシール（10年前のもの）が、今現在でも残って販売されていると思われますので、2種類となります。「SSPシール」として問題無い竹刀となります。 |
| 販売店の紹介は？ | 全日本武道具協同組合のホームページをご検索ください。
http://zenbukyo.jp/
☎ 03-3251-0454 全日本武道具協同組合事務局 高城 |
| NET販売については？ | 「SSPシール」取扱いの全日本武道具協同組合会員店ごとに直接確認して頂ければと思います。 |

※ 【出場決定通知書】に「SSP竹刀購入割引券」を同封します。ご利用ください。

- | | |
|--------------|----------------------------------------------------------|
| 割引金額はいくらですか？ | 37までの竹刀について、購入割引券と引き換えに600円を割引く券です。各チーム×5名分の購入割引券を配布します。 |
| 有効期限は？ | 配布された年の8月31日まで有効です。 |